

評価シート（年度評価）

名古屋市公会堂の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	K N S 共同事業体		
主な業務内容	名古屋市公会堂の管理		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	◎	映像配信知識を習得するための研修を実施。
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・P R の実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
プロモーターへの積極的な営業活動が実を結び、予約率は例年同様高い数値であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により興行事業の中止が相次ぎ、利用率は計画値を下回った。 公会堂開館90周年事業においては、記念コンサートは中止となったものの、ロゴマークの募集、カウントダウン、特別ライトアップ等を実施し、魅力発信を行った。多くのメディアに取り上げられ、公会堂のP R に繋がったといえる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

施設の現状

公会堂

施設の現状	施設概要							
	市民文化の向上及び住民福祉の増進を図るため設置された施設です。具体的には大ホール、4階ホール等施設の貸出や、施設の魅力発信や文化振興のための主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	143,660	0	143,660	0	3,425	140,235	143,660	31,901
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	利用率(大ホール)		%	－	－	80.3	29.0	
	収支率		%	－	11.1	62.9	20.8	
	特記事項							
	平成29年4月1日から平成31年3月31日まで工事休館。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載